

トイレ入口



遠くからでもひと目でわかる、男女トイレと子どもトイレのサイン。入口には障がい者配慮として触知図を掲示し、音声ガイドも流れる。

女性トイレ 全体



白を基調とした清潔感のある空間。見通しがよいので、大便器ブースの空き状況をひと目で確認することができる。

子どもトイレ



お子様が楽しく使えるように、カジュアルな内装にしている。幼児用の大便器と小便器を採用し、お子様が使いやすい高さに洗面器を設置している。

多機能トイレ（女性）



男女トイレに各1ヶ所、多機能トイレを設置。車いす使用者やオストメイトなどさまざまな使用者に配慮して、オストメイト対応トイレバック・収納式多目的シートなどを完備している。

女性トイレ 大便器ブース



男女トイレとも、すべての大便器ブースにウォシュレット・手すり・擬音装置・除菌クリーナーを完備。さらに、車いす使用者や小さなお子様連れに配慮した広めのブースも用意している。

女性トイレ 洗面・パウダーコーナー



手洗いから乾燥までノンタッチでできるように、洗面コーナーには自動水栓・オートソープディスペンサー・クリーンドライを完備している。また、多くの人がお化粧直しができるように広めのパウダーコーナーを設置。

改修前トイレ



改修後トイレ 図面



身だしなみコーナー



男女トイレとも、身だしなみをチェックできるように、出入口の近くに全身鏡を設置している。

男性トイレ 小便器コーナー



プライバシーに配慮して、小便器コーナーには間切りを設置。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロテクトタイルを採用。小便器下部に設けた散水装置からは、夜間に自動散水される。

建築概要

名称	小田急電鉄相模大野駅
所在地	神奈川県相模原市南区相模大野3-8-1
施主	小田急電鉄株式会社
設計・施工	大和小田急建設株式会社
竣工年月	(改修)2013年3月

水まわりの特長

<改修の経緯>

小田急電鉄では、設備の老朽化や利用者特性の変化に伴い、先進的なユニバーサルデザインを導入した清潔感のあるトイレ空間に順次改修を行っている。今回更なる上質なトイレ空間を目指し、相模大野駅の大規模なトイレ改修工事を実施。改修に当たっては、お客様アンケートやモニタリングなどを参考に、さまざまな改善を行った。今後も、お客様に満足していただけるトイレ空間を実現するために、継続的な見直しを行っていく予定。

<トイレの特長>

明るく清潔感のある、白を基調とした空間に一新。透明感のあるエメラルドグリーンのガラスがインテリアのアクセントとなっている。におい対策としてモップ清掃を採用。万一の場合には水で洗い流せるように、排水口も設けている。
女性トイレは混雑が目立っていたため大便器ブースを増設し、パウダーコーナーも設置。さらに、お客様から要望の多かったウォシュレット・水石けん・ハンドドライヤー・便座クリーナーを男女トイレとも完備するなど、機能面の充実も図っている。また、多機能トイレの混雑緩和を考えて、トイレ入口には、独立した子どもトイレを設置している。